

PCSA アクションレポート（不正対策研究部会）

平成 30 年 11 月版

第 149 回 PCSA 不正対策研究部会 ストアコンパリゾン・第 45 回不正対策勉強会 in 九州

開催日時 平成 30 年 11 月 29 日（木）～30 日（金）

開催場所 福岡県遊技会館 3 階 会議室（一般社団法人日本遊技関連事業協会 九州支部）

出席人数 講師 1 名、正部員 6 名、賛助会員オブザーバー 1 名、
一般社団法人日本遊技関連事業協会参加者 1 名
一般社団法人日本遊技関連事業協会 九州支部 参加者 28 名、合計 37 名

出席者 <講師>

高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長

<リーダー>

松本 浩 株式会社ヒカシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム アシスタントマネジャー

<サブリーダー>

倉沢 隆志 株式会社ニラク 法務部 コンプライアンス担当

<正部員>

松尾 武 夢コーポレーション株式会社 運営推進部 業務システム構築グループ マネジャー

梅野 唯行 株式会社合田観光商事 業務推進部 セキュリティ課 課長

春原 正愛 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 監査室 係長

柏 信吾 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 主任

<賛助会員オブザーバー>

笹岡 広志 グローリーナスカ株式会社 営業統括部 副統括部長

<日遊協 参加者>

西川 剛史 様 株式会社正栄プロジェクト セキュリティ担当

<日遊協 九州支部 参加者>

山田 篤 様 株式会社九州エース電研 取締役営業本部副本部長

林田 伸一 様 株式会社アクター 代表取締役

江口 信行 様 株式会社九州エース電研 事業部課長

古賀 伸行 様 株式会社九州エース電研 事業部係長

前田 健治 様 有限会社サンエイ企画 主任

田熊 伸一 様 有限会社サンエイ企画 主任

山脇 修 様 三宝商事株式会社 パチンコ営業部 営業課 課長

園田 和彦 様 三宝商事株式会社 パチンコ営業部 商品課 課長 加々良 修 様 代理

山口 浩 様 ジャパンネットワークシステム株式会社 所長

信國 克直 様 ジャパンネットワークシステム株式会社 主任
 井上 直剛 様 株式会社ジーティネット 西日本地区 デーリング課課長
 吉田 健太郎 様 株式会社新富商事 経営戦略室チーフ 浪口 卓也 様 代理
 長谷部 忠 様 株式会社新富商事 経営戦略室エリアマネージャー
 河野 伸幸 様 株式会社スタッフコポレーション 専務取締役
 秋山 忠司 様 株式会社タイラベストビート コンプライアンス部兼任 営業総務部課長
 川原 義昭 様 株式会社タイラベストビート 管理部ヘッドチーフ
 坂田 潤二 様 株式会社玉屋 エリア長
 八谷 和幸 様 株式会社玉屋 エリア長
 平本 一基 様 株式会社テンガイ 営業本部 部長
 永田 海人 様 株式会社テンガイ 機械戦略課課長 出羽 明仁 様 代理
 高橋 吉春 様 株式会社西ノ丸 課長
 吉岡 隆彰 様 株式会社西ノ丸 主任
 西田 強 様 株式会社山口商事 課長
 山本 哲生 様 株式会社ヤマト 管理本部課長
 筒井 英樹 様 株式会社ヤマト 管理本部エリアマネージャー
 大野 英明 様 一般社団法人日本遊技関連事業協会 九州支部 支部事務所 所長

<オブザーバー 参加者>

福山 裕治 様 株式会社フェイスグループ 代表取締役副社長
 金村 永治 様 有限会社サンエイ企画 代表取締役社長

スケジュール

11月29日（木） 1日目

14:45 **集合 福岡県遊技会館 3階 会議室**
 15:00~17:00 **第一部 第149回 PCSA 不正対策研究部会 in 九州**
 部会員・参加者による最新ゴト情報交換
 会場：福岡県遊技会館 3階 会議室
 17:30~19:30 情報交換交流会 会場：もつ鍋 越後屋 博多駅前本店
 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-11-17 092-413-8934 博多駅から648m

11月30日（金） 2日目

10:00 **集合 福岡県遊技会館 入口前**
 10:00~12:00 **第二部 ストアコンパリゾン in 九州**
 1. **プラザ3** 株式会社宣翔物産
 2. **フェイス880 博多本店** 株式会社フェイスグループ
 12:00~13:00 昼食 日遊協 九州支部 お薦め飲食店(複数)にて各自昼食
 13:30~15:30 **第三部 第45回 PCSA 不正対策勉強会 in 九州**
 『最新のゴト情報について』
 講師：有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一様
 会場：福岡県遊技会館 3階 会議室
 15:30 **解散 福岡県遊技会館**

第 149 回 PCSA 不正対策研究部会 in 九州

1) 最新ゴト情報・ゴト被害アンケート(10月)について

アンケート回答 5 社。糸付き玉、持ち込み、どつきなどで、被害件数 16 件、被害額¥114,637-、警察への通報回数 1 件、被害届申請 1 件、被害届受理 0 件となっている。

各不正の詳細を説明した後、誤差玉メダルに関する情報を共有した。誤差玉メダルが発生した場合の対処方法や、故障との関係、メーカー毎による誤差発生率、端子板故障対応方法などについて情報を共有した。

3) 一般社団法人遊技産業健全化推進機構

平成 30 年度上半期 検査部活動報告 平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日

一般社団法人遊技産業健全化推進機構の平成 30 年度上半、4 月 1 日～9 月 30 日までのホール検査結果の報告内容を確認した。検査では、51 都道府県方面のおよそ 1,000 以上のホールを訪問。7000 台以上を検査した。

4) 日本電動式遊技機工業協同組合

「不正改造ゴト事案」の状況と今後の対応(報告書大要)

平成 30 年 11 月 27 日、日本電動式遊技機工業協同組合より掲題の資料が発表された。「不正改造ゴト事案」の状況として、2012 年～2018 年 7 月末までに、日電協加盟社でゴト被害に遭ったのは 9 社述べ 28 機種とおよそ 1,500 台に上る事、特に 2013 年に発生したゴト事例での大量の不正ゴト発見、回収について言及している。また、昨今の不正改造の手口と傾向を分析し、ホールの被害額として、1 年間で約 280 億円ではないかという類推がされた。

5) 次回開催


平成 30 年 12 月 18 日 (金)

午後 3 時～午後 5 時

PCSA 会議室

ストアコンパリゾン in 九州

①

株式会社宣翔物産		店舗名	プラザ3
設立	昭和57年11月 有限会社 宣翔物産設立 平成7年11月 株式会社 宣翔物産へ組織変更	住所	福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目21-10
資本金	5,000万円	交通	
代表者	代表取締役 安部 炳鎬 様	立地環境	
年商	808億円	電話	092-413-3336
事業所	福岡県福岡市博多区西月隈3-6-17	営業時間	10:00 ~ 22:45
店舗数	遊技場「プラザ」グループ9店舗	台数	パチンコ 640台 / スロット 363台
URL	http://sensyo.jp/	料金	パチンコ： [4] [1] パチスロ： [20] [5]
		営業形態	
		店休日	未定
		駐車場	580 台
		特徴	地域初完全分煙店舗 禁煙 4 9 1 台・喫煙 5 1 2 台

②

株式会社フェイスグループ		店舗名	フェイス880博多本店
設立	1983年6月（21世紀としてスタート）	住所	福岡県福岡市博多区博多駅南3丁目6番16号
資本金	5千万円	交通	博多駅南百年橋通り沿い(大型駐車場(駐車スペース:600台)完備当店のマップコードは【13 291 520*36】です♪カーナビで楽々検索!!!
代表者	代表取締役社長 福山 浩範 様 代表取締役副社長 福山 裕治 様	立地環境	
売上高		電話	092-431-1777
事業所	福岡県福岡市博多区博多駅南 三丁目6番16号 フェイスビル6F	営業時間	10 : 00~22 : 45
店舗数	17店舗	台数	パチンコ 480台 / スロット 392台
URL	http://www.facegroup.co.jp/	料金	パチンコ： [4] [1] パチスロ： [20] [5]
		営業形態	
		店休日	
		駐車場	600 台
		特徴	

第 45 回不正対策勉強会 in 九州

<講師> 高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長

第 1 部 最新のゴト情報について 2018 年 7 月 25 日～11 月 28 日

<不正基盤（基板裏）～遊技機 B～>

- ・前回のメーカー A の不正キャビ中継基板とともに遊技機 B の不正基盤の噂をお伝えした。
- ・外部端子配線、ホッパー回線をターゲットに、通常時やボーナス時に不正な払い出しを狙う。
- ・サミー系不正リール基板、ユニバーサル系の不正キャビ中継基板と使われている不正部品が全く同じ。
- ・したがって、同様の ART 系回胴遊技機に波及する可能性が高い。
- ・基板ケースを開封する必要がなく、カシメなどから判断することは難しいが、裏面を確認することで判別可能。
- ・中古台には要注意。
- ・全日遊連の HP にはメーカーからの注意喚起と判別手法の資料が掲載されている。
- ・発覚によって仕込み個所の変化にも注意すべき。

<不正基盤（ソケット部）～遊技機 K～>

- ・発生回数の少ないゴト。
- ・メインチップ（V4）の裏側に仕込み。
- ・セットうちにより、数千枚規模の AT の誘発を目的としていると推測している。
- ・他機種、V5 チップでの被害事例はまだないが、注意はしていただきたい。
- ・中古流通が行えない認定機、したがって内部不正が疑われる。
- ・撤去遊技機の保管状況が万全かご確認いただきたい。
- ・対策として、不審データの注意、遊技者への注意、定期的な点検の実施。
- ・最近ではパスワード式のゴトで、解除手順を購入して 1 回だけ出すことができる。（ワンタイムパス）
- ・スマホで手順を確認していることが多いのでそこも監視すべき。
- ・各店舗に徐々にセキュリティ対策を実施してもらい、セキュリティ意識の向上を狙っていただきたい。
- ・また、各種封印シールの確認をおすすめしている。

<ローテクゴト～磁石・どつき・釘曲げ～>

- ・遊技機 D 釘曲げ、どつき

「どつき」

「釘曲げ」

<駆け込みゴト>

- ・過去に発生した手口による犯行が増加気味。
- ・高射幸性遊技機の規制で 15%の期限が延期されたので、ゴト師にとっては食える機種が増えるという事。
- ・壁役が故意にエラーを起こして筐体内の対策状況を確認する行動もあった。（実際に犯行した遊技機とは別、同機種）

第 2 部 企業コンプライアンスなど

<コンプライアンスとモラル～全国の行政処分とソーシャルメディア～>

- ・JSS は、企業のロスを防ぐことを目的としている。
- 「全国の行政処分」
- ・11 月愛知県で系列 3 店舗が、同時に 60 日間の営業停止。

- ・広告宣伝で全国様々なホールが行政処分を受けている。
- ・SNS（ソーシャルメディア）、音声などもすべて対象とされている。
- ・過激イベントが加味されて、広告宣伝としては異例の60日の営業停止がされた店舗もあり。
- ・インターネット上の広告は、ホール以外が実施していたとしても、ホール違反として取り扱われる。
- ・全国的に規制が厳しくなっていることは間違いなし。
- ・福岡県では、事前、当日、事後、すべての告知も広告宣伝規制の対象になっている。

「ソーシャルメディアとの付き合い方」

- ・インターネットを経由した人と人とのつながりを支援するサービス。
- ・フェイスブック、ツイッター、ラインなど。
- ・使用する人のモラル低下により社会問題化。
- ・損保ジャパンより「ネット炎上保険」が2017年に出ている。
- ・こういったリスクはパチンコ営業にも可能性がある。
- ・企業でもモラル教育が必要、企業側の社内規定の整備も必要。
- ・個人情報の垂れ流しによって住所の特定もあり得る。
- ・ホールスタッフの情報が無闇に露出していないかご注意。
- ・SNSにおいても公私混同しない。
- ・炎上による企業のブランドイメージの失墜を避けるべき。
- ・大企業を中心にルールを定めて公開している企業が増加している。

<盗撮事案 ～想像以上に身近で発生している～>

- ・女性スタッフを狙った盗撮が頻発している。
- ・ニュースになるのは公務員などの事件のみで他の事件は表だって出てこないだけ。
- ・パチンコ店でお盗撮事案は盗撮サイトで1カテゴリーになるほど。
- ・設定変更を狙った盗撮事案も増えている。
- ・盗撮に悪用されるカメラは偽装されている可能性あり。
- ・こういった事例が発生していることを把握することが重要。

<災害発生時の対応について ～北海道胆振東部地震を教訓に～>

- ・北海道全域が停電する影響の大きい地震だった。
- ・9月6日午前3時7分発生。
- ・マグニチュード6.7、震度7。
- ・断水も発生。
- ・もし、昼間、最も寒い2月に地震が発生していたら、ものすごい人数の死者（凍死）がでていた可能性が高い。
- ・企業の防災マニュアルの目的は、1. 従業員やお客様の安全を守る 2. 施設や設備を守る。（事業継続計画）。
- ・過去の震災事例をもとにマニュアルを設定する必要あり。
- ・お客様の安全を優先するのは、安全配慮義務が理由。企業は災害時にも顧客の安全に配慮する責任がある。
- ・特に重要になってくるのは、想定（シミュレーション）する事。
- ・その対応をまとめたものが防災マニュアル。
- ・発生時のパニック状態で対応を誤る、対応まで気が回らない可能性がある。

- ・例えばエレベーターの閉じ込めは緊急インターホンによる保守・管理会社の駆けつけ待ち。
- ・大阪北部地震では 339 件の閉じ込め、北海道は 23 件の閉じ込めが発生。
- ・その為、エレベーターの手動での救出講習会を開催しておく企業が増加。
- ・誰かが欠けても実施できるマニュアルがあるか。
- ・防災訓練を実施する事。
- ・いう事を聞かないお客の為に従業員が命を落とすことのないようにバランスが非常に重要。
- ・そのバランスの為に防災マニュアルは重要。
- ・遊技約款に「停電及び災害時、遊技機の故障などの不足時の補償はいたしかねます。」の意味の一文を
 掲示すべき。
- ・出玉保障をすることを公にするとそれ目的の人間が寄ってくるので注意。
- ・停電時も同様で、計数が行えない場合、預かり証、引換券は風適法違反なので、店側が控えておく。身
 分証明書の確認が必須。
- ・自家発電を備えているホールもあり、計数機数台を稼働させることを目的としている。
- ・国や自治体、組合の要請に確実に協力する。
- ・節電をアピールする。
- ・支援活動のアピールも重要。
- ・炊き出しや物資提供する場合は、営業しながらだと総付け景品と判断される可能性がある。
- ・セコムなどのセキュリティは、長期停電に対応していない可能性がある。

以上